

令和6年度水稻害虫トラップ情報（8月中旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ

(1) 予察灯

8月中旬の誘殺数は、青森、八戸が平年よりやや多い～多く、木造が平年並に推移している。

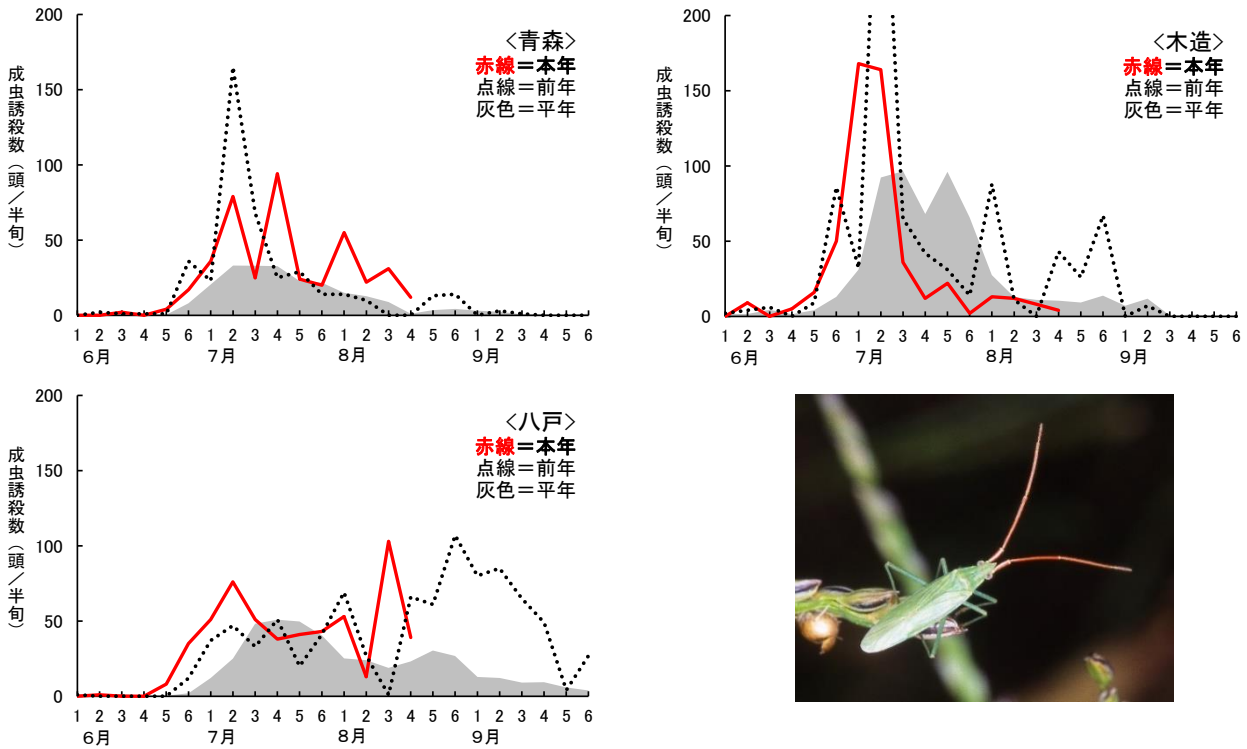


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月中旬の誘殺数は、青森、鶴田、十和田が平年よりやや多い～多く、七戸、八戸が平年並、木造が平年よりやや少なく推移している。

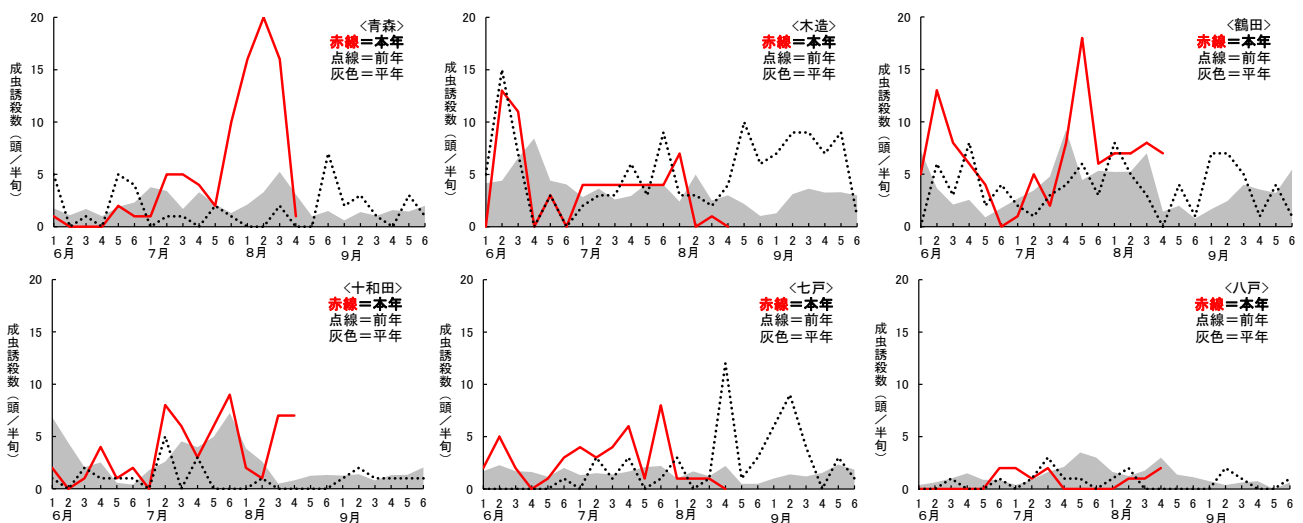


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸・木造が過去10か年、鶴田が過去9か年、八戸が過去8か年の平均値。

2 アカスジカスミカメ

(1) 予察灯

8月中旬の誘殺数は、青森、八戸が平年よりやや多く、木造が平年並に推移している。

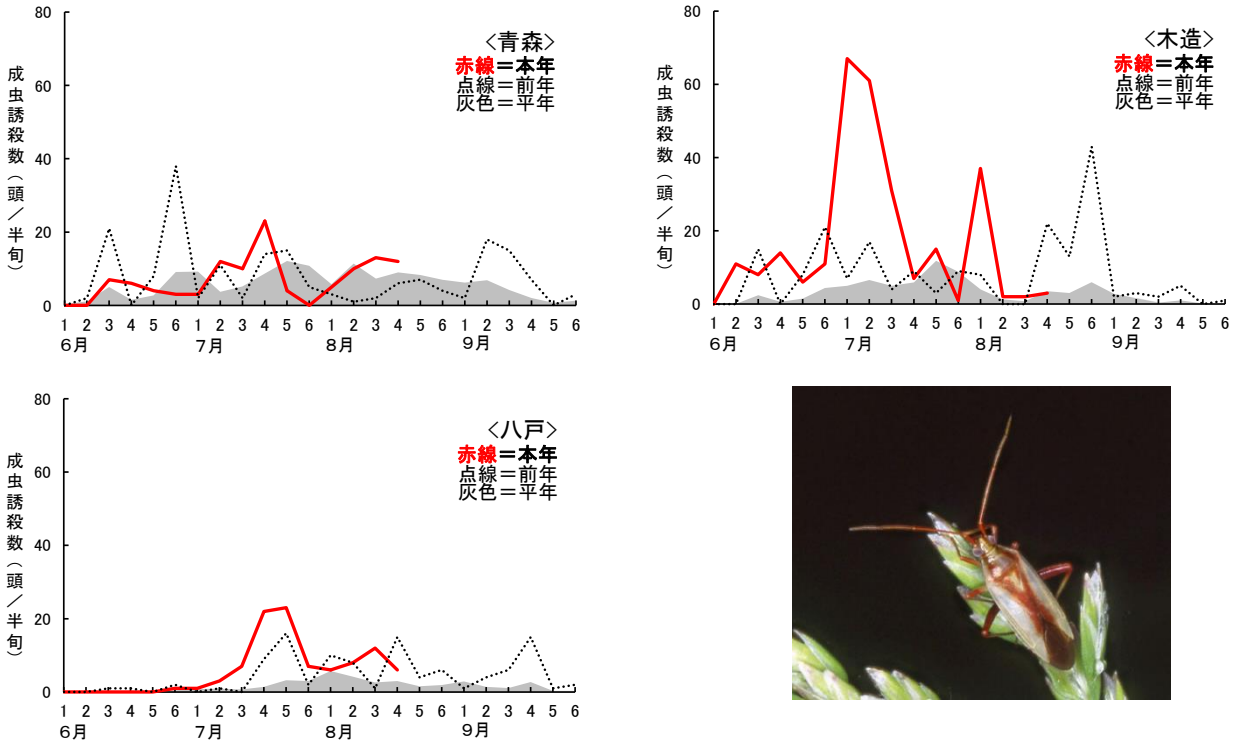


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月中旬の誘殺数は、十和田が平年よりやや多く、青森、木造、鶴田、七戸、八戸が平年並に推移している。

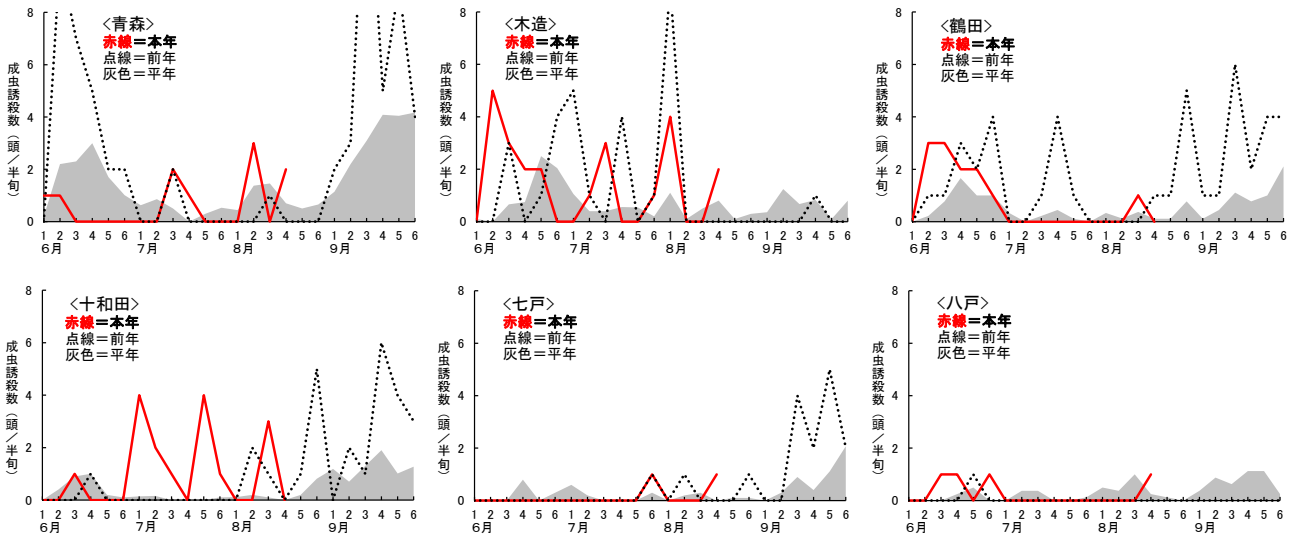


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 平年値は、青森・十和田・七戸・木造が過去10か年、鶴田が過去9か年、八戸が過去8か年の平均値。

3 フタオビコヤガ

(1) 予察灯

8月中旬の誘殺数は、青森、木造が平年より多く、八戸が平年よりやや少なく推移している。

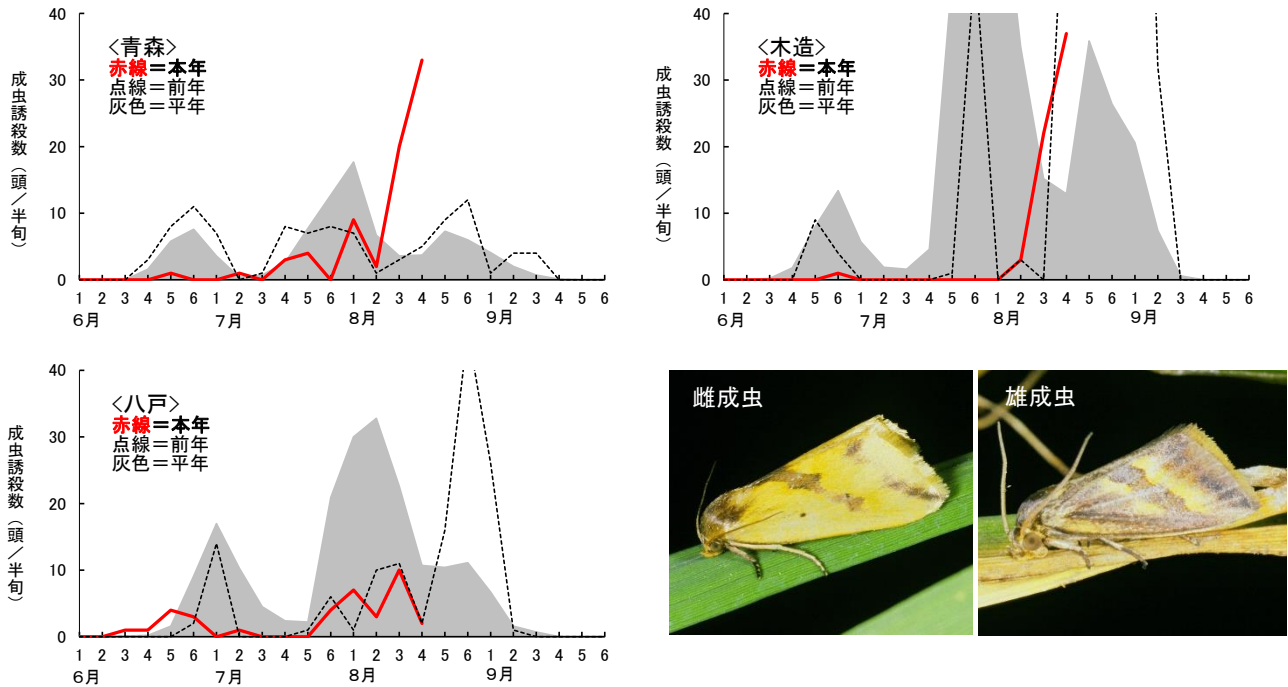


図5 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

8月中旬の誘殺数は、第3世代の誘殺が開始したとみられ、いずれの地点も急増し、平年より多く推移している。

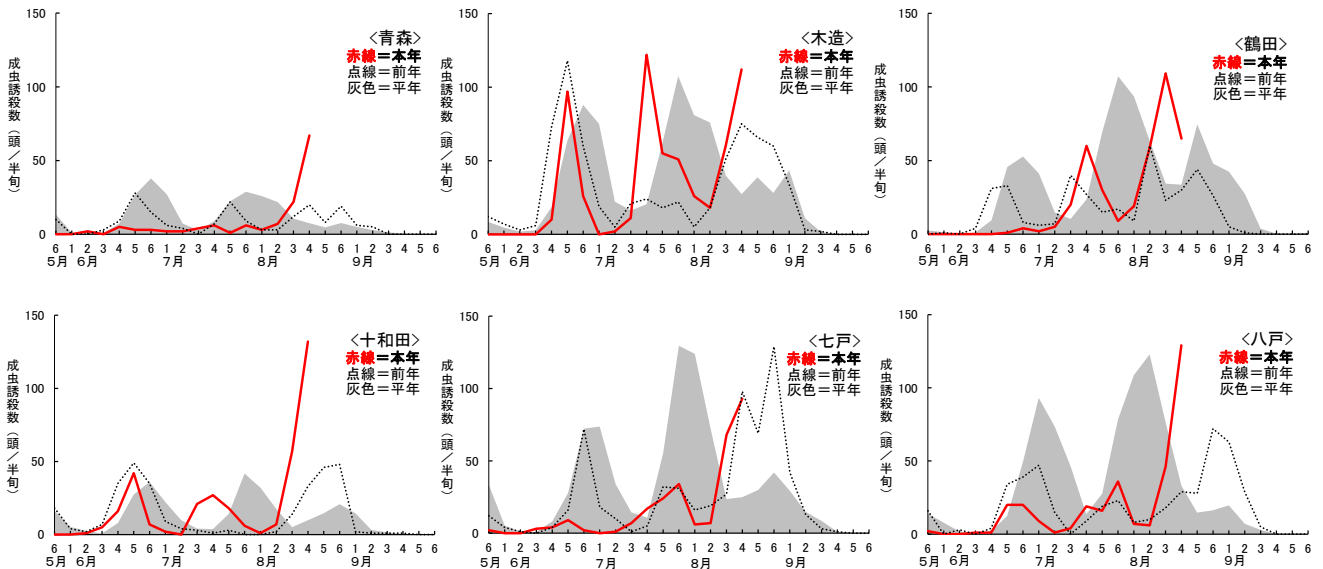


図6 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

【この情報に関する問合せ先】 青森県病害虫防除所 担当：主幹 品川 聖也
〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900